

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年1月14日(2010.1.14)

【公開番号】特開2008-136499(P2008-136499A)

【公開日】平成20年6月19日(2008.6.19)

【年通号数】公開・登録公報2008-024

【出願番号】特願2006-322509(P2006-322509)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 4 G

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成21年11月20日(2009.11.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の図柄列により図柄表示を行う図柄表示手段と、

前記図柄表示手段を駆動して、前記複数の図柄列の各々において複数の組合せラインのいずれかを構成する各図柄表示領域に表示される図柄を個別に循環させる図柄変動手段と、

前記図柄表示手段による図柄表示の変動を開始させる入力を行う始動操作手段と、

前記図柄表示手段による前記複数の図柄列を個別に停止させる入力を行う停止操作手段と、

単位遊技に供する遊技媒体のベットに応じて前記複数の組合せラインを有効化するベット手段と、

前記始動操作手段による入力に応じて、抽選により複数種類の役から少なくとも 1 つの役を選択する抽選手段と、

前記始動操作手段による入力に応じて前記図柄変動手段を制御して、前記図柄表示手段による前記複数の図柄列の各々の前記図柄表示を変動させ、かつ、前記停止操作手段による入力に応じて前記図柄変動手段を制御して、前記図柄表示手段における前記図柄表示の変動を前記複数の図柄列のうちの当該入力に対応する図柄列の図柄表示を当該入力の時点より所定の標準移動量の範囲内で循環的に移動させた図柄表示で停止させる図柄変動制御手段と、

通常遊技状態における前記図柄表示の変動の停止に伴う前記ベット手段により有効化された前記複数の組合せラインのいずれかに沿った利益遊技状態移行役に対応する図柄パターンの表示に応じて、前記通常遊技状態から遊技者にとって前記通常遊技状態より有利な利益遊技状態に移行させる遊技状態変更手段と、

を備えた遊技機であって、

前記複数の図柄列の各々が複数の第 1 の特定図柄を含み、前記複数の第 1 の特定図柄のうち任意の近隣の 2 つの第 1 の特定図柄の間隔が前記所定の標準移動量以下であり、

前記複数の図柄列のうちの 1 つを特定図柄列として、前記特定図柄列が前記第 1 の特定図柄と異なる複数の第 2 の特定図柄を含み、前記複数の第 2 の特定図柄のうち任意の近隣の 2 つの第 2 の特定図柄の間隔が前記所定の標準移動量以下であり、

前記複数種類の役が、前記通常遊技状態において第 1 の特定役と前記利益遊技状態移行役とを含み、

前記第 1 の特定役に対応する図柄パターンが、前記複数の図柄列の各々における前記第 1 の特定図柄の一揃いパターンであり、

前記利益遊技状態移行役に対応する図柄パターンが、前記複数の図柄列のうち前記特定図柄列と異なる他の全ての図柄列の各々における前記第 1 の図柄と前記特定図柄列における前記第 2 の特定図柄との前記複数の図柄列の配置順序に対応する順列パターンであり、

前記複数の図柄列における図柄配列が、前記複数の図柄列のうちの任意の 1 つの図柄列と異なる他の全ての図柄列による任意の図柄表示から前記他の全ての図柄列のうちの少なくとも 1 つの図柄列を前記所定の標準移動量と同一の範囲内で循環的に移動させることにより、前記任意の図柄表示が前記第 1 の特定役と前記利益遊技状態移行役との双方に対して成立待機状態である重複待機図柄表示に移行可能な図柄配列であり、

前記図柄変動制御手段は、前記図柄表示手段による前記図柄表示の変動を、前記抽選手段による抽選に基づいて前記第 1 の特定役のみが当選している場合には、前記ベット手段によって有効化された前記複数の組合せラインのいずれかに沿った前記第 1 の特定役に対応する図柄パターンを表示する図柄表示で停止させ、前記抽選手段による抽選に基づいて前記利益遊技状態移行役のみが当選している場合には、前記ベット手段により有効化された前記複数の組合せラインのいずれかに沿った前記利益遊技状態移行役に対応する図柄パターンを表示する図柄表示で停止させることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記図柄表示手段における前記複数の図柄列が、左図柄列と、前記左図柄列よりも右側に配置された中図柄列と、前記中図柄列よりも右側に配置された右図柄列とからなり、

前記複数の組合せラインが、前記 3 つの図柄列の配列方向に沿った中段組合せラインと、前記中段組合せラインよりも前記複数の図柄列の各々の循環的な移動方向と逆方向に 1 図柄分だけずれた上段組合せラインと、前記中段組合せラインよりも前記循環的な移動方向と同一方向に 1 図柄分だけずれた下段組合せラインと、前記下段組合せラインの一部を構成する前記左図柄列に対応する図柄表示領域と前記中段組合せラインの一部を構成する前記中図柄列に対応する図柄表示領域と前記上段組合せラインの一部を構成する前記右図柄列に対応する図柄表示領域からなる右上り組合せラインと、前記上段組合せラインの一部を構成する前記左図柄列に対応する図柄表示領域と前記中段組合せラインの一部を構成する前記中図柄列に対応する図柄表示領域と前記下段組合せラインの一部を構成する前記右図柄列に対応する図柄表示領域からなる右下り組合せラインとを含み、

前記特定図柄列が前記左図柄列及び前記右図柄列の一方であり、

前記特定図柄列において前記複数の第 1 の特定図柄のうち任意の第 1 の特定図柄から前記循環的な移動方向と同一方向又は逆方向に対して 2 図柄分だけ隔てて前記複数の第 2 の特定図柄のいずれかが配置されている請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記図柄表示手段における前記複数の図柄列が、左図柄列と、前記左図柄列よりも右側に配置された中図柄列と、前記中図柄列よりも右側に配置された右図柄列とからなり、

前記複数の組合せラインが、前記 3 つの図柄列の配列方向に沿った中段組合せラインと、前記中段組合せラインよりも前記複数の図柄列の各々の循環的な移動方向と逆方向に 1 図柄分だけずれた上段組合せラインと、前記中段組合せラインよりも前記循環的な移動方向と同一方向に 1 図柄分だけずれた下段組合せラインと、前記下段組合せラインの一部を構成する前記左図柄列に対応する図柄表示領域と前記中段組合せラインの一部を構成する前記中図柄列に対応する図柄表示領域と前記上段組合せラインの一部を構成する前記右図柄列に対応する図柄表示領域からなる右上り組合せラインと、前記上段組合せラインの一部を構成する前記左図柄列に対応する図柄表示領域と前記中段組合せラインの一部を構成する前記中図柄列に対応する図柄表示領域と前記下段組合せラインの一部を構成する前記右図柄列に対応する図柄表示領域からなる右下り組合せラインとを含み、

前記特定図柄列が前記中図柄列であり、

前記特定図柄列において前記複数の第 1 の特定図柄のうち任意の第 1 の特定図柄から前記循環的な移動方向と同一方向又は逆方向に対して 1 図柄分だけ隔てて前記複数の第 2 の特定図柄のいずれかが配置されている請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記図柄変動制御手段は、前記抽選手段による抽選に基づいて前記第 1 の特定役のみが当選している場合には、前記複数の図柄列のうちの任意の 1 つの図柄列と異なる他の全ての図柄列に対応する図柄表示を、前記複数の図柄列に対する互いに異なる停止順序及び前記複数の図柄列の各々に対する互いに異なる停止タイミングの組合せに応じて、前記重複待機図柄表示又は前記利益遊技状態移行役が成立待機状態ではなく前記第 1 の特定役が成立待機状態である単独待機図柄表示で選択的に停止させる請求項 1、2 又は 3 に記載の遊技機。

【請求項 5】

前記図柄変動制御手段は、前記抽選手段による抽選に基づいて前記利益遊技状態移行役のみが当選している場合には、前記複数の図柄列のうちの任意の 1 つの図柄列と異なる他の全ての図柄列に対応する図柄表示を、前記複数の図柄列に対する互いに異なる停止順序及び前記複数の図柄列の各々に対する互いに異なる停止タイミングの組合せに応じて、前記重複待機図柄表示又は前記第 1 の特定役が成立待機状態ではなく前記利益遊技状態移行役が成立待機状態である単独待機図柄表示で選択的に停止させる請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載の遊技機。